平成２３年７月１３日

がんばろう！東北

国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS
RELEASE

みちのく公園 北地区 『みちのく自然共生園』を 7月16日(土)にオープンします。

平素より、みちのく公園の整備・運営管理にご協力頂き、誠に有り難うございます。

みちのく公園では、平成２３年７月１６日（土）に北地区『みちのく自然共生園』をオープンします。

当初は４月中旬にオープンする予定でしたが、東日本大震災による施設の被災等により順延しておりました。この度、自然共生情報館を除き復旧が終了したため、自然共生園の豊かな自然風景などは十分に楽しむことができることから、夏休みのシーズン前にオープンすることとしました。

つきましては、皆様方にはご多忙中のところとは存じますが、取材及び記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

ニュースリリース配信先：

宮城県政記者クラブ･仙台市政記者クラブ･東北電力記者クラブ･仙南記者クラブ
山形県政記者クラブ･山形市政記者クラブ･福島県政記者クラブ･福島市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　国営みちのく杜の湖畔公園事務所
〒989-1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9
TEL 0224(84)6211（代）
調査･品質確保課長　渋　谷　　奨（内線 351）

国営みちのく杜の湖畔公園『みちのく自然共生園』の概要

国営みちのく杜の湖畔公園は、釜房湖の豊かな水、丘陵の緑、蔵王連峰の展望など、美しい環境と調和を図りつつ、自然とのふれあいを通じて人間性の回復向上に寄与しうることを目的に設置された国営公園で、平成元年８月に南地区「文化と水のゾーン」の一部（６２．１ha）を開園し、現在までに３０５．１ha を供用しています。

このたび７月１６日に北地区『みちのく自然共生園』 １６．８ha を追加開園することになりました。みちのく自然共生園は、「人の暮らしとの関わりの中で形成された東北地方の特徴的な緑の景観と、その恵みを利用者が五感を使って体感し、これからの環境共生、資源循環について学ぶエリア」です。（全体開園面積３２１． ９ha）

年間活動会員、一般利用者に対する様々な体験メニューを準備して皆様の入園をお待ちしております。

みちのく自然共生園の平面図

畑の中にある知恵体験舎

知恵体験舎内での活動

家畜舎のある放牧区

入口にある自然共生情報館（復旧中）

主な施設の概要

①知恵体験舎（全建築面積　約472㎡、主屋260㎡他）

・ 昭和30年代の農家づくりの屋敷をイメージし、東北地方の伝統的な知恵や技術を体験するための拠点施設で、主屋(マキストーブ、かまど)、作業小屋、倉庫、野菜洗い場で構成されています。

②協働農園（耕作地　約0.8ha、水田　約0.1ha）

・ 耕作地での各種作物の作付け体験、間引き作業と間引き野菜による食体験、草取り体験、収穫体験と収穫物による食体験、収穫野菜での加工体験と食体験ができます。また、水田での田植え、草取り、収穫体験もできます。

③展望野草園（約1.2ha）

・ 野草の観察、移植体験、野草保護のための除草体験、種取体験、移植のための育苗体験ができます。

④放牧区（約2.6ha）

・ やぎ、羊の放牧により草地を管理する区域であり、動物とふれあえるエリアです。

⑤湿生花園（約0.6ha）

・ 主なものとしては、カキツバタ、ミソハギ、ノハナショウブなどが植生するエリアです。

⑥自然共生情報館（1F　建築面積　約590㎡）【復旧中：被災のため、しばらく利用できません】

・ 自然共生園の入り口に位置し、展示・映像などでみちのく自然共生園の施設や活動を紹介し、体験プログラムの参加の受付、情報の交換などための施設です。

⑦駐車場

・ 約140台分の駐車スペースです。

体験プログラムについて

①年間活動会員の年間体験プログラム(参加料は有料)

【協働農園の活動】

・ 5月～翌年1月までの土曜日に月2回程度、18回、10時～14時30分頃までの活動です。雨天でも軽微な作業、室内の活動を行います。

・野菜、穀物、景観作物(菜の花)などを育てます。土づくり、育成、収穫、加工、食体験などを行います。自然農法、調理法や保存加工などの講習も行います。

【自然再生の活動】

・ 5月～翌年1月までの日曜日に月2回程度、19回、10時～14時30分頃までの活動です。雨天でも軽微な作業、室内の活動を行います。

・ 野原、湿地、里山の野草、樹木、昆虫、水生生物などの観察、野草育成、薪づくり、炭焼きなどの資源活用など多様な活動を行います。

②一般利用者の年間体験プログラム

【協働農園の活動】(収穫体験・食体験は、有料)

・ 作物の収穫体験、食体験、協働農園作業の見学、体験作業(雑草取り、野菜間引き、収穫)を行うことができます。

・

【自然再生の活動】(参加料は、ほぼ無料)

・野草育成・観察講座、昆虫観察、薪づくり、野草の調査・観察、外来種除去、野草の種取、野生マット育成の作業を行うことができます。

■年間活動会員の年間体験プログラム

【協働農園の活動】

【自然再生の活動】

■一般利用者の年間体験プログラム

協働農園で風景を楽しめる

農の先達の話しを聞ける

のんびりと草取りができる

自然の草花を観賞できる

みんなで料理をつくれる

炭焼きの見学ができる

水辺の生物の観察ができる

食の体験ができる

野鳥観察ができる

昆虫の観察ができる

行事飾りが体験できる

昔の技を体験できる

7月16日以降の行事予定

7月16日（土）

手打ちソバの試食　　【場所：知恵体験舎】

- 協働農園で収穫したソバを使い、ボランティアがソバを打って、試食をしていただきます。
- 挽きたて、打ちたて、茹でたての「3たて」のソバをお楽しみください。
- 整理券配布　11:00～
- 試食時間　　12：00～12：45
- 定　　員　　50名
- 費　　用　　無 料

7月30日（土）

ジャガイモ収穫体験

- 協働農園で育てたジャガイモの収穫体験です。
- 整理券配布　10:00～
- 体験時間　　10:30～12：00
- 受　　付　　知恵体験舎前
- 体 験 料　　200円（1組）
- 定　　員　　100組
- 小雨決行、荒天時中止

8月20日（土）

エダマメ収穫体験

- 協働農園で育てたエダマメの収穫体験です。
- 整理券配布　10:00～
- 体験時間　　10：30～12：00
- 受　　付　　知恵体験舎前
- 体 験 料　　300円（1組）
- 定　　員　　50組
- 小雨決行、荒天時中止

※今後、追加、変更になる場合があります。HPにて提供していきます。